

木場潟公園の平成29年度管理状況

様式1

施設所管課	土木部公園緑地課
施設管理者	公益財団法人 木場潟公園協会
指定期間	平成27年4月1日～平成30年3月31日
中期経営目標 (H27～H29)	①利用者数を3年間で18%増加させます。 ②利用者アンケートによる満足度は、引き続き95%以上を維持します。

1 中期経営目標達成に向けたサービス向上・利用促進等の取組

(1) 実績

項 目	実施内容
① サービス向上・利用促進	<ul style="list-style-type: none"> ・パークゴルフ場の整備・運営により、市外からの利用者が増加。 ・健康運動（ウォーキング、パークゴルフ、グラウンドゴルフ、サッカーなど）の大会開催 ・さくらまつり（4月）、花菖蒲まつり（6月） ほたる観察会（6月）、キャンドルライトウォーキング（8月） ドッグラン（通年・関連イベント9月10月）、木場潟公園まつり（10月） 探鳥会（11月）など、木場潟の環境を活かした季節感ある催しを年間を通して実施。 ・ドッグランについては、エリアの整備（部分的な芝の張替え、水飲み場の改良）を行うとともに、「わんわんフェスタ」、「楽市楽座」などのイベント開催や夏期（7～8月）には早朝及び夕方に開園し新規顧客の獲得とPRに努めました。
② 広報活動	<ul style="list-style-type: none"> ・イベントの告知や公園内の動植物の情報をマスメディア、HPやフェイスブックなどを活用しリアルタイムで公園の魅力を発信。 ・公園内に不足していた案内表示を整備。 ・小松市の広報誌、市内全域の有線放送及び民間のフリーペーパー、インターネットによるイベントの情報提供。 ・公園周辺の公共施設等とのパンフレット、チラシの相互設置による配布を実施。

(2) 平成30年度における取組内容の見直し等

実施内容
新規取り組みは、公園の利用者増、知名度と親しみを上げるために、花火大会について実行委員会に加盟し大会を開催します。

2 中期経営目標の進捗状況

測定指標	H25年度 (基準値)	H27年度	H28年度	H29年度	前年度比	基準値比	H29年度 (目標値)
(1) 利用者数(人)	591,753	741,234	732,778	691,067	94.3%	16.8%	700,000
達成率		105.9%	104.7%	98.7%			
(2) 貸館稼働率(%)					0	0	
(3) 利用者アンケート における満足度							
利用者サービス(%)	96.8%	94.1%	94.4%	92.1%	-2.3ポイント	-4.7ポイント	95.0%
施設の維持管理(%)	98.2%	94.6%	93.9%	96.3%	2.4ポイント	-1.9ポイント	95.0%

※基準値は中期経営目標における基準値

<利用者数、貸館稼働率など利用指標に係る増減理由>

指標	対前年度増減理由	対基準値増減理由
利用者数	<ul style="list-style-type: none"> * 天候 春夏の天候不順、豪雪による利用不可日や除雪体制の不備により来園者の減少につながった。 * 施設 台風による被災施設が半年間使用できず、またゴミ・倒木処理に手間取り利用者が敬遠した。 	<ul style="list-style-type: none"> * 施設整備により利用者増となった。 ①常設パークゴルフ場の新設 ②ドッグランのリニューアル ③西園地展望休憩所の建設 ④飲食施設のオープン ⑤ナショナルトレーニングセンター建設 ⑥ハス池整備 * 大型・日常イベント開催により増加した。 ①全国植樹祭の開催 ②カヌー競技の国際化 ③新しいイベントや見直し
貸館稼働率		

<利用者アンケート結果(平成29年度通年実施 有効回答数(複数回答 1957件)>

項目	回答			
	良い	概ね良い	やや悪い	悪い
利用者サービス(%)	51.5%	40.7%	4.8%	3.0%
施設の維持管理(%)	52.7%	43.7%	1.2%	2.4%

3 施設等の維持管理

項目	実施内容
(1) 清掃	毎日
(2) 設備保守点検	遊具・・・毎日点検 定期点検8月実施 その他の施設・・・法定点検(専門業者に委託) その他は、協会職員が点検 案内板等の整備
(3) 植栽維持管理	樹木、芝生、園地について、その一部を専門(造園)業者に委託した。
(4) 警備	巡回(2回/日)
(5) 小規模修繕	老朽化設備、備品の更新、 <u>湿原の森木道の補修</u> 、トイレのフローア-交換、身障者用トイレ扉改修、 <u>外灯の修繕</u> 、 <u>暗渠排水工事</u>

4 管理運営体制

項目	実施内容
(1) 緊急時の対応・安全管理などの危機管理	<ul style="list-style-type: none"> ・ 緊急時の連絡先看板整備 ・ 緊急連絡体制の策定、掲示 ・ <u>消火器等設備の設置場所確認</u>
(2) 個人情報の管理状況	個人情報の取扱いによる特記事項について、事務局長が取扱責任者となり、年度当初及び中間期に職員に周知している。

5 収支状況

(1) 使用許可等の状況

(単位：件)

項目	許可件数	不許可件数	不許可理由
該当なし			
合計	0	0	

(2) 使用料の収入実績(利用料金の収入及び減免の状況)

(単位：千円)

項目	収入額	減免額	減免理由
貸ポート	132	23	障害者1隻、子どもの日73隻無料
シャワー	8		
合計	140	23	

(3) 収支決算

(単位：千円)

収 入		支 出	
指定管理料	46,678	人件費	5,233
利用料収入	140	光熱水費	4,137
自主事業収入	7,915	修繕費	4,632
その他	7,542	緑地等施設管理費	38,966
		その他	9,307
合 計 ①	62,275	合 計 ②	62,275
収支差額 ①-②	0		

6 利用者からの意見、苦情、要望

年 月	内 容	対 応
平成29年4月	西園路の堤防、雨降りには水溜りができて歩きにくい。	県と協議し対応する。
平成29年4月	和式のトイレに手摺を付けて欲しい。	設置について検討する。
平成29年6月	西園地駐車場トイレと園路に段差があり、つまづくと危険なので早急に補修して欲しい。	補修にて検討する。

7 事故、故障等

年 月	内 容	対 応
平成29年4月	さくら祭りウオーキング大会で足がもつれ転倒し頭部負傷。	保険により対応。経過観察異常なし。
平成29年10月	中央園地、南園地駐車場自動販売機の損壊と窃盗。	小松警察署対応。

8 その他報告事項など

・20年経過した軽トラックの更新が必要です。

9 評価結果

評価項目	評価	所見(工夫・改善点)
(1) 中期経営目標の達成に向けたサービス向上・利用促進等の取組	A	<ul style="list-style-type: none"> ・木場潟の自然環境を活かした季節感あふれる催しを年間を通して実施し、自然環境の保護と都市公園を一体化させた利用促進に努めている。 ・公園の話題を細かく報道機関に提供し、マスメディアを有効に活用して情報提供に努め、利用者の増加を図っている。 ・ドッグランの整備を行うとともに、「わんわんフェスタ」、「楽市楽座」などのイベント等を開催し、利用促進に努めている。
(2) 施設等の維持管理	B	<ul style="list-style-type: none"> ・修繕・除雪・除草等において仕様書の水準を超えた維持管理運営をしている。
(3) 管理運営体制	C	<ul style="list-style-type: none"> ・シルバー人材センターを活用するなど経費の削減に努めている。
総合評価	A	<ul style="list-style-type: none"> ・木場潟の自然を活かした自主事業を積極的に実施している。 ・周辺町会や地域団体と連携し交流の場となっている。 ・道の駅など近隣施設へパンフレットを配置するなど、利用促進に係る連携を図っている。

○ 評価基準

- A(優) : 仕様書等に定める水準を大いに上回っており、その結果、優れた実績をあげている
- B(良) : 仕様書等に定める水準を上回っている
- C(可) : 概ね仕様書等に定める水準どおり実施されている
- D(不可) : 仕様書等に定める水準を下回っており、改善を要する部分がある

○ 総合評価

- A(優) : 優れた管理運営がなされており、かつ、十分な実績をあげている
- B(良) : 優れた管理運営がなされている
- C(可) : 適正な管理運営がなされている
- D(不可) : 改善が必要である

10 助言・指摘事項